

特許協力条約に基づく国際出願
国際予備審査請求書

出願人は、次の国際出願が特許協力条約に従って国際予備審査の対象とされることを請求する。

国際予備審査請求書提出本件題目記入欄		請求書の受理の日
国際予備審査提出の確認		
登記工事局 国際出願提出期間の登録記入欄		出願人又は代理人の登録記号 U2003P103
国際出願番号 PCT/JP2004/003507	国際出願日 (日、月、年) 16.3.2004	依先日 (最先のもの) (日、月、年) 3.3.2004
発明の名称 ゲノムライブラリー作製方法、および同方法により作製されたゲノムライブラリー		
登記工事局 住居個人		電話番号 : 055-981-6707
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の前に記載: 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固 名も記載)		ファクシミリ番号 :
国立遺伝学研究所長が代表する日本国 JAPAN AS REPRESENTED BY THE PRESIDENT OF NATIONAL INSTITUTE OF GENETICS 〒411-8540 日本国静岡県三島市谷田1111番地 1111,Yata,Mishima-shi,Shizuoka 411-8540 JAPAN		加入電話番号 :
国籍 (固名) : 日本国JP		出願人登録番号 :
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の前に記載: 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載)		住所 (固名) : 日本国JP
嶋本伸雄 SHIMAMOTO Nobuo 〒411-0801 日本国静岡県三島市谷田 (遺伝学) 2138-4 2138-4, (Idengaku) Yata, Mishima-shi, Shizuoka 411-0801 Japan		
国籍 (固名) : 日本国JP		住所 (固名) : 日本国JP
氏名 (名称) 及びあて名 : (姓、名の前に記載: 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び固名も記載)		
中山秀喜 NAKAYAMA Hideki 〒411-0801 日本国静岡県三島市谷田 150 遺伝研城の内宿舎 9 Room9,Idenken-shironouchisyukusya,150,Yata,Mishima-shi,Shizuoka 411-0801 JAPAN		
国籍 (固名) : 日本国JP		住所 (固名) : 日本国JP
<input checked="" type="checkbox"/> その他の出願人が競業に記載されている。		

第2回 用語の定義 たとえ個人

この用語の定義を使用しないときは、この用語を国際出願審査請求書に含めないこと。

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載)

荒牧 弘範

ARAMAKI Hironori

〒818-0000 日本国福岡県筑紫野市市原139-170
139-170, Ichihara, Chikushino-shi, Fukuoka 818-0000 JAPAN

国籍(国名): 日本国JP

住所(国名): 日本国JP

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載)

国籍(国名):

住所(国名):

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載)

国籍(国名):

住所(国名):

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の前に記載; 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び国名も記載)

国籍(国名):

住所(国名):



その他の出願人が他の統案に記載されている。

第Ⅲ項 代理人又は共同の代理者の名前、住所のあて名

下記に記載された者は、 代理人 又は 共同の代表者 として 昨に選任された者であって、国際準備審査についても出願人を代理する者である。 今回新たに選任された者である。先に選任されていた代理人又は共同の代表者は解任された。 昨に選任された代理人又は共同の代表者に加えて、特に国際準備審査期間に対する手続きのために、今回新たに選任された者である。

氏名(名称)及びあて名: (姓、名の前に記載: 法人は公式の完全な名称を記載; あて名は郵便番号及び國名も記載)

弁理士 圓谷 徹 T SUBURAYA Toru
〒530-0001 日本国大阪府大阪市北区梅田1丁目1-3
大阪駅前第3ビル1616号
Room 1616, Osaka Ekimae Dai-3 Bldg.,
1-1-3, Umeda, Kita-ku, Osaka-shi, Osaka
530-0001 JAPAN

電話番号:

06-6456-0588

ファクシミリ番号:

06-6456-0589

加入電話番号:

代理人登録番号:

 通知のためのあて名: 代理人又は共同の代表者が選任されておらず、上記枠内に特に通知が送付されるあて名を記載している場合は、印を付す。

第Ⅳ項 申請書類等の依頼書類記載についての記載事項

補正に関する記述:

1. 出願人は、次のものを基礎として国際準備審査を開始することを希望する。

 出願時の国際出願を基礎とすること。 明細書に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第3-4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 請求の範囲に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第19条の規定に基づいてなされた補正(添付した明細書も含む)を基礎とすること。
 特許協力条約第3-4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。 図面に関して 出願時のものを基礎とすること。
 特許協力条約第3-4条の規定に基づいてなされた補正を基礎とすること。2. 出願人は、特許協力条約第19条の規定に基づく請求の範囲について行った補正を無視し、かつ、取り消されたものとみなして開始することを希望する。3. 出願人が国際準備審査の開始を規則6.9. 1 (d)に基づき適用される期間の満了まで延期することを希望する。4. 出願人が国際準備審査を規則5.4の2. 1 (a)に基づき適用される期間の満了よりも早く開始することを明示的に希望する。

* 記入がない場合は、1)補正がないか又は国際準備審査期間が補正(原本又は写し)を受領していないときは、出願時の国際出願を基礎に準備審査が開始され、2)国際準備審査期間が、見解書又は準備審査報告書の作成開始前に補正(原本又は写し)を受領したときは、これらの補正を考慮して準備審査が開始又は続行される。

国際準備審査を行うための言語は、日本語 であり、

-
- 国際出願の提出時の言語である。
-
-
- 国際調査のために提出した翻訳文の言語である。
-
-
- 国際出願の公開の言語である。
-
-
- 国際準備審査の目的のために提出した翻訳文の言語である。

第Ⅴ項 附記の記述

この様式を用いてされた国際準備審査の請求は、指定され、かつPCT第II章に拘束される全ての締約国を選択する国際準備審査の請求となる。

郵便／FAX用印 個人／会社用印

この国際予備審査請求書には、国際予備審査のため、第IV欄に記載する書類による
下記の書類が添付されている。

1. 国際出願の翻訳文.....
2. 特許協力条約第3・4条の規定に基づく補正書.....
3. 特許協力条約第19条の規定に基づく補正書
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し.....
4. 特許協力条約第19条の規定に基づく説明書
(又は、要求された場合は翻訳文)の写し.....
5. 書簡.....
6. その他 (書類名を具体的に記載) :

2 枚

2 枚

枚

国際出願手数料請求書添付書類
自己入用印

受 領	未 受 領
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

この国際予備審査請求書には、さらに下記の書類が添付されている。

1. 手数料計算用紙
2. 添付する手数料に相当する特許印紙を貼付した書面
3. 国際事務局の印鑑へ捺印を証明する書面
4. 個別の委任状の原本
5. 包括委任状の原本
6. 包括委任状の写し (あれば包括委任状番号) :
7. 記名押印 (署名) の欠落についての説明書
8. コンピュータ読み取り可能な形式による配列表
9. コンピュータ読み取り可能な形式による配列表に関するテーブル
10. その他 (書類名を具体的に記載) :

郵便／FAX用印 個人用印、会社用印又はその他の手数料計算用紙の印鑑用印

各人の氏名(名称)を記載し、その次に押印する。

圓谷徹
TSUBURAYA Toru

1. 国際予備審査請求書の実際の受理の日

2. 規則 60.1(b)の規定による国際予備審査請求書の受理の日の前日後の日付

- | | |
|---|---|
| 3. <input type="checkbox"/> 優先日から1ヶ月を経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の4,5の項目にはあてはまらない。
<input type="checkbox"/> 出願人に通知した。 | 6. <input type="checkbox"/> 規則 54 の 2.1(a)の期限の経過後の国際予備審査請求書の受理。
ただし、以下の7,8の項目にあてはまらない。 |
| 4. <input type="checkbox"/> 規則 80.5により延長が認められている優先日から1ヶ月の期間内の国際予備審査請求書の受理 | 7. <input type="checkbox"/> 規則 80.5により延長が認められている規則 54 の 2.1(a)の期限内の国際予備審査請求書の受理。 |
| 5. <input type="checkbox"/> 優先日から1ヶ月を経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則 82により認められる。 | 8. <input type="checkbox"/> 規則 54 の 2.1(a)の期限の経過後の国際予備審査請求書の受理であるが規則 82により認められる。 |

国際予備審査請求書の国際予備審査機関からの受領の日: